

山梨県中小企業団体中央会 機関誌

中小企業組合NAVI

2023

6

第799/374号
毎月1日発行

..... → やまなしの中小企業と組合の羅針盤 ←

昭和36年4月10日第三種郵便物認可
会員の購読料は賦課金の中に含まれます。

定価 100円

第68回
山梨県中小企業団体中央会 通常総会
表彰状並びに感謝状贈呈式



【特集】

令和5年度

第68回中央会通常総会を開催

目次

2～3 【特集】… 令和5年度中央会通常総会開催

4～5 【景況】… 各業界の景況(4月)について

6～7 【組合活動】… 組合等の活動紹介

8 【施策情報】… 総会終了後の事務手続き等について

9 【取材記事】… ものづくり最前線

10 【情報BOX】… 青年中央会令和5年度通常総会開催

11 【情報BOX】… 全国大会 / 実務講習会のご案内

12 【情報BOX】… トラック協会環境標語募集
【広告掲載】… 関係団体等広告掲載

読みやすく判別しやすい「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています

山梨県中小企業団体中央会

発行所

甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階 TEL 055(237) 3215 FAX 055(237) 3216
<http://www.chuokai-yamanashi.or.jp> e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp



令和5年度 / 第68回

中央会通常総会を開催

栗山直樹会長再選

4年目がスタート

中央会は、6月7日(水)午後2時からアピオ甲府(昭和町)において第68回通常総会を開催し、会員組合等関係者など約130名が出席した。新型コロナウイルスの制限が撤廃されたことで、4年ぶりに平常に近い開催となった今回の総会では、役員の改選で栗山直樹会長が引き続き会長職に就任し、4年目の栗山体制をスタートした。

栗山会長は挨拶で、「新型コロナウイルスの感染状況が下火になり、経済は急速な回復傾向にあるが、人出不足や物価上昇も相まっての人件費の高騰、エネルギー電気料金の高騰と先行きの見通しにくい景況感にある。昨今の経済状況や社会環境の変化により、中小企業はグローバルな競争、デジタル化の進展、人材確保や育成など多岐にわたる新たな課題に直面している。中央会としては、こうした変化の先行きを見据え、地



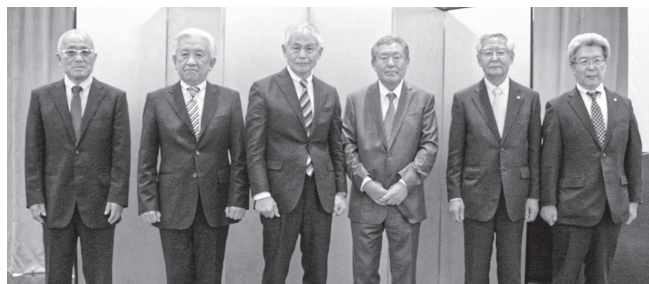
栗山会長のあいさつ

域経済の基盤であり、これまで雇用創出や地域社会へ大きな貢献を果たしてきた中小企業に対する支援の幅を広げていくことが必要だと考えている。そして会員組織や会員企業と行政の間をつなぐ役割も強化し、それぞれの業種・業界のニーズや課題を的確に捉え、国や地方自治体など行政へ声を届けるための活動にも取り組んでいく。そのために、会員からの情報や意見をこれまで以上に積極的に取り入れつつ、中央会は組合という組織力を最大限に活用し、支援を通じてその構成員である県内の中小企業の経営力アップのために、積極的にチャレンジしていく所存である。」と述べ、本県経済の安定と成長を支えるために行う中央会の事業展開に会員の理解と参加協力を求めた。

冒頭の表彰式では、優良組織1団体、組織功労者16名、青年部功労者1名、優良専従職員5名に中央会会長表彰が授与され、組合等組織の代表を退任された31名に感謝状が贈呈された。(各表彰・感謝状贈呈の一覧は次頁に掲載)



優良組織「(一社)山梨県木材協会」



左から坂本副会長、上原副会長、栗山会長、滝田副会長、加々美副会長、山岸専務理事(北原副会長、星副会長は欠席)

続いて行われた総会では、上原勇七副会長が議長となり議案が審議された。令和4年度事業報告・決算関係書類が承認され(監査報告:依田忠監事)、令和5年度の事業計画・収支予算など提出された全議案が原案どおり決定された。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、指名推選により会長、理事、監事が選考された。選考委員を代表して渡辺教一氏から、引き続き会長に栗山直樹会長が、その他理事54名、監事5名の推選があり満場一致で承認された。続いて行われた理事会では、現副会長の北原兵庫氏、上原勇七氏、坂本幸晴氏、滝田雅彦氏、星ちえ子氏に加え、新たに加々美好氏が選ばれ、引き続き専務理事に山岸正宜氏、常任理事に15名が選任された。(新執行部役員の一覧は次頁に掲載)。

総会終了後、栗山会長より副会長6名、専務理事の執行部役員の紹介があり、「先行きの見通しにくい時代にある中、中央会も皆様とともに考え、ともに行動し、会員組合等の発展に今まで以上に取り組む所存です。中央会の事業運営にお力をお貸しいただきたい。」と決意を述べた。

午後4時からの交流会は、会員組合等関係者に多くの来賓も加え、盛大に行われた。長田公副知事、水岸富美男県議会議長から祝辞をいただき、樋口雄一甲府市長の乾杯で祝宴に入った。会場では、出席者同士が交流と懇親を深め、4年ぶりの総会後の交流会を存分に楽しんでいる様子が伺えた。最後に、村上洋司商工組合中央金庫甲府支店長の締めの挨拶で全日程を終了した。



4年ぶりの交流会

役職	氏名	所属団体名
会長	栗山直樹	山梨相互振興協同組合
1 副会長	北原兵庫	山梨県酒造組合
2 副会長	上原勇七	甲府印伝商工業協同組合
3 副会長	加々美好	山梨県絹人織物工業組合
専務理事	山岸正宜	山梨県中小企業団体中央会
1 常任理事	荒井義信	山梨県山砕石事業協同組合
2 常任理事	梅津誠	山梨県電機商業組合
3 常任理事	金丸正幸	山梨県電気工事工業組合
4 常任理事	小林達也	山梨県自動車整備商工組合
5 常任理事	鈴木誠一	上野原機械器具工業協同組合
6 常任理事	反田成樹	(一社)山梨県産業資源循環協会
7 常任理事	武田信彦	山梨県食品工業団地協同組合
8 常任理事	千野悟	山梨県中小企業団体青年中央会
9 常任理事	仲山一仁	(一社)山梨県鉄構溶接協会
10 常任理事	根津宏次	甲府市介護サービス事業者連絡協議会
11 常任理事	橋本光隆	山梨県美容業生活衛生同業組合
12 常任理事	南邦男	山梨県民信用組合
13 常任理事	望月英昭	山梨県機械金属工業団地協同組合
14 常任理事	柳本力	山梨県水晶宝飾協同組合
15 常任理事	依田訓彦	山梨県印刷工業組合
16 理事	浅野正一	山梨県建設業協同組合
17 理事	天野公夫	甲斐東部材プレカット協同組合
18 理事	石井正雄	大月商店街協同組合
19 理事	石澤啓一郎	山梨県トラックターミナル協同組合
20 理事	井出泰済	河口湖温泉旅館協同組合
21 理事	内田長久	山梨県菓子工業組合
22 理事	海野真裕	山梨県生花商業協同組合
23 理事	太田丈三	山梨県塗装協同組合
24 理事	小田切繁	甲府信用金庫
1 監事	久保島敏	山梨県警備業協同組合
2 監事	初鹿武仁	初鹿会計事務所
3 監事	日高泰明	山梨県広告美術業協同組合

役職	氏名	所属団体名
4 副会長	坂本幸晴	山梨県トラック事業協同組合
5 副会長	滝田雅彦	山梨県生コンクリート工業組合
6 副会長	星ちえ子	山梨県中小企業団体中央会女性部会
25 理事	小野曜	山梨県パン協同組合
26 理事	小林茂樹	山梨県事務機文具商協同組合
27 理事	小味節夫	山梨信用金庫
28 理事	佐藤壮一	都留機械金属工業協同組合
29 理事	佐野正秀	山梨建築設計監理事業協同組合
30 理事	篠原充	(一社)山梨県一般廃棄物協会
31 理事	末木泰	山梨県青果商業協同組合
32 理事	鶴田勇雄	山梨県冷凍空調設備事業協同組合
33 理事	戸栗哲也	山梨県木材製品流通センター協同組合
34 理事	内藤大二朗	甲西家具工業団地協同組合
35 理事	中川直明	山梨県水産物商業協同組合
36 理事	長坂正彦	(一社)山梨県情報通信業協会
37 理事	長澤重俊	山梨県精麦工業協同組合
38 理事	西川一也	山梨県石油商業組合
39 理事	長谷川正一郎	山梨県漬物協同組合
40 理事	早野潔	飲明事業協同組合
41 理事	平山安年	山梨県中小企業労務改善団体連合会
42 理事	古屋公士	石和温泉旅館協同組合
43 理事	間邊誠	山梨県中小企業組合等事務連絡協議会
44 理事	丸茂正樹	協同組合山梨県流通センター
45 理事	三澤茂計	山梨県ワイン酒造協同組合
46 理事	山田善一	山梨県外国人材受入教育連絡協議会
47 理事	渡邊和彦	都留信用組合
4 監事	八代善雄	山梨県製麺協同組合
5 監事	依田忠	山梨県造園建設業協同組合

1. 優良組織 1 団体

一般社団法人山梨県木材協会

2. 組織功労者 16名

秋山正臣	山梨県板金工業組合
大石秀世	一般社団法人山梨県測量設計業協会
大口康隆	甲府ホテル旅館協同組合
荻野直樹	山梨県美容業生活衛生同業組合
奥田守一	山梨県美容業生活衛生同業組合
小澤一昭	山梨総合管財事業協同組合
帯金岩夫	山梨県造園建設業協同組合
北川眞巧	山梨県トラックターミナル協同組合
清水一	南アルプス市管工事協同組合
土屋真一	一般社団法人山梨県鉄構溶接協会
鶴見孝雄	甲府印伝商工業協同組合
廣瀬建志	山梨県バス事業協同組合
藤原淳	やまなし販路開拓支援事業協同組合
南邦男	山梨県民信用組合
望月忠芳	山梨県電気工事工業組合
依田訓彦	山梨県印刷工業組合

3. 青年部功労者 1名

清水嘉文 山梨県造園建設業協同組合青年部

4. 優良専従職員 5名

猪股沙織	山梨県自動車整備商工組合
菊島武	山梨県水産物商業協同組合
五味直樹	山梨県民信用組合(竜南支店)
藤田淳一	山梨県民信用組合(櫛形支店)
古屋充朗	山梨県民信用組合(石和支店)

5. 感謝状(退任理事長等)

阿南敬典	山梨県環境事業協同組合
天野一元	山梨県電機商業組合
飯室藤	一般社団法人山梨県情報通信業協会
遠藤さ	企業組合介護・障害支援CFK
(故)大柴直己	西甲府自動車整備協業組合
長田正彦	南八ヶ岳花の森公園企業組合
川村保一	大月商店街協同組合
小池洋一	河口湖温泉旅館協同組合
河阪義光	山梨異業種交流会青中倶楽部
坂本哲司	石和温泉旅館協同組合
清水宣子	山梨県ビルメンテナンス協同組合
(故)田中仁一	食と健康を考える会そば体験工房部
千野秀一	山梨県板金工業組合
土屋正和	峡北漁業協同組合
中込貴裕	山梨県山砕石事業協同組合
中新島紀夫	山梨県畳同業組合連合会
古津一	南アルプス・エコ協業組合
細谷和義	笛吹青果物輸送協同組合
松本一徳	南アルプス市管工事協同組合
丸山光一	根場民宿協同組合
三宮井川	韮崎市上水道工事協同組合
宮下純一	山梨県水晶宝飾協同組合
山口茂	山梨県蒔蕨原料商工業協同組合
(故)山寺誠	山梨県新聞販売商業協同組合
若尾明彦	一般社団法人さかいがわ農産物直売所
渡邊教一	山梨県燃糸工業組合
	山梨県カーリサイクル協同組合
	協同組合アムス韮崎
	甲府市資源回収協同組合
	富士吉田織物協同組合
	山梨県絹人織物工業組合



データから見た

業界の動き



4月報告のポイント

製造・非製造共に受注量・売上高減少
事業存続への課題は多く、危機感から景況感は低迷

概況

4月の県内景況のD.I値は、製造業・非製造業をあわせた全体で

売上高 ▲6ポイント（前年同月比 16ポイント↓）
収益状況 ▲22ポイント（前年同月比 8ポイント↑）
景況感 ▲12ポイント（前年同月比 6ポイント↓）となり、
収益状況のD.I値は前年同月を多少上回ったが、売上高・景況感は前年より低下した。

業種別で、製造業では…

売上高 ▲20ポイント（前年同月比 35ポイント↓）
収益状況 ▲35ポイント（前年同月比 5ポイント↑）
景況感 ▲35ポイント（前年同月比 30ポイント↓）となった。

物価高騰に伴う値上げ交渉が概ね進んでいることを裏付けるように収益は僅かに回復、しかし受注量は減少しているとの報告も多く、売上高・景況感は大幅に下がった。

一般機械器具製造業では自動車や半導体製造装置に関しては最終製品の需要と供給のバランスが取れはじめており設備投資（受注）が減少、その他の製造機械装置に関しては使用する半導体不足が続き生産に至らないとの報告があった。

一方織物業では、「他産地で扱っていない"オンリーワン商品"でなければ容認されない」と、製品価格の値上げ交渉が思うように進んでいない。家具製造においても価格転嫁が進まず、前年度対比収益は▲50%とのこと。

非製造業では…

売上高 +3ポイント（前年同月比 4ポイント↓）
収益状況 ▲13ポイント（前年同月比 10ポイント↑）
景況感 +3ポイント（前年同月比 10ポイント↑）となり、

コロナの5類移行により人流の増加・消費活動の活発化が予測されるが、需要に応えられるだけの人員・体制を構築できないため、宿泊業、運輸（タクシー、バス）では受注量をセーブする動きもあり売上増加の足かせとなっている。

ガソリンスタンドや警備業、建設業などから人材の確保・定着のため賃上げの必要性を感じる声が多く聞かれたが、原材料・エネルギーの価格高騰分の転嫁が進まない中で、困難を極め、事業継続を危惧する声も聞かれた。

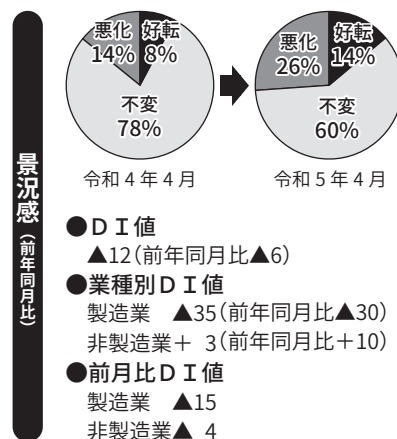
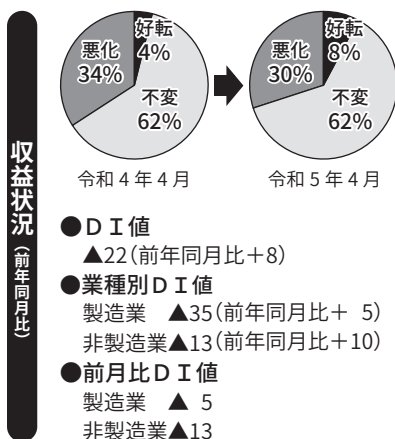
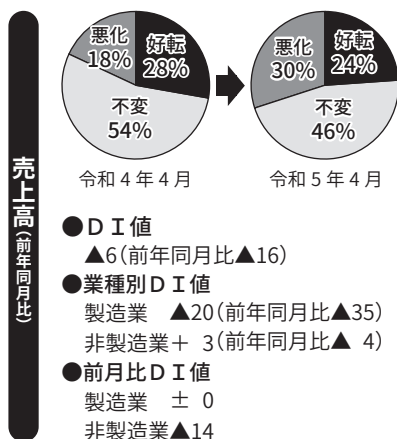
中央会では月次景況調査対象50社に対し、組合員や業界の今年度上半期の景況感・先行きについて聞いたところ、43社（50社中の有効回答数）より回答を得た。回答のうち「良い」は11.6%、「どちらでもない」は46.5%、「悪い」が41.9%となった。

物価高への対応や受注量・売上の減少、人手の不足、後継者の不在など経営課題の解決策が見いだせない事業者が多いことが要因と思われ、ここへ来て経営者の高齢化・後継者の不在による廃業が増えている。

織物業では事業者の減少により「産地存続の危機に直面している」と、業界として事業承継への取り組みを行うも今後どのようにすれば維持できるのか？難しい状況にあると言う。中小企業者が将来に向かって安定して事業を継続していくことができるよう、中央会では専門家派遣事業を活用し、経営改善のアドバイスを強化していくこととしている。

■調査員からの国等への要望・コメント ピックアップ！

工事によっては見積もりから着工まで1年かかるものがあり、その間の建築資材の価格変動が予測できず、急激に上昇する場合もあるため、着工時の再見積もりの「浸透」を行政を含めた顧客に求める。



業界からのその他のコメント

●製造業

食料品(水産物加工業)	コロナ禍の終息が見えはじめ人流が回復し、宿泊施設向けの業務用商品の需要が増加した。ギフト関連商品も好調で売上は前年同月比113.9%となった。
食料品(洋菓子製造業)	店舗拡大効果により売上は前年同月比110%となった。一部商品で値上げを実施しているが売上に影響は出ていない。
食料品(麺類製造)	前年同月と比べると売上は回復傾向にあるが、コロナ禍以前には遠く及ばない。また、組合員の高齢化による事業承継が課題である。
食料品(パン・菓子製造業)	原材料・包材等の価格の高騰により収益確保が困難な状況が続いている。このため、販売価格値上げ(約20%)に向けた交渉を取引先と進めている。
食料品(酒類製造業)	新型コロナウイルスの5類移行により、飲食店の客足が増加し、ワインの消費量が増加することを期待している。
繊維・同製品(織物)①	原糸の価格が高止まりしているが、他産地で扱っていない「オンリーワン商品」でなければ価格転嫁が容認されない。また、織物業は染色、整経、撚糸等の一つひとつの工程を専門の事業者が担っているが、廃業等で一つでも欠けると織物が生産できなくなってしまう。産地存続のため組合としての対応を余儀なくされている。
繊維・同製品(織物)②	裏地部門▶原糸の納入遅延・不足が続いており、例年と比べて稼働状況が芳しくない。 インテリア部門▶受注はあるが量的には少ない状況である。 ネクタイ部門▶クールビズの時期に入るため、生産量は減少している。 傘地部門▶梅雨の時期に向けて、定番商品を生産している。
家具製造	物価高騰による消費活動の停滞を感じている。原材料・電力・燃料価格の上昇分の製品価格への転嫁も全く進んでおらず、前年同月と比べ売上は▲7%、収益状況は▲50%となった。
紙製造業	前年同月と比べ製品販売価格を10%ほど値上げしたが、売上は▲10%となった。
窯業・土石(砂利)	燃料・電力・資材等の高騰により製造にかかるコストが上昇しており、十分な収益の確保ができない状況が続いている。
窯業・土石(山碎石)	前年同月と比べ売上は5%増加したが、収益状況は▲7%となった。製品の販売数量は緩やかに増加する可能性があるが、価格転嫁が進まない限り先行きは暗い。
鉄鋼・金属(金属製品製造業)	電力価格、原材料価格の上昇で収益の確保が困難な状況が続いており、前年同月と比べ売上、収益状況ともに▲5%となった。
一般機器(業務用機械器具製造業)	前年同月と比べ売上は▲20%、収益状況は▲18%となった。自動車関連・製造機器などあらゆる分野の受注量が大きく減少しており、半導体の在庫調整も解消が見えないため、しばらくは厳しい状況が続くことを予測している。
一般機器(生産用機械器具製造業)	工作機械の受注量が減少しているため、製品価格を前年同月と比べ12%ほど値上げした。夏頃には半導体の在庫調整が解消されると言われていたが、ここにきて来年になるとの情報があり、先行きは不透明である。
電気機器①(電気機械部品加工業)	原材料価格の高騰や賃上げによる人件費の上昇に対応するため、前年同月と比べ製品価格を10%ほど値上げした。従業員の休日出勤や時間外勤務も増えているため、製造工程の見直し、業務の効率化が必要である。
電気機器②(電気機械部品加工業)	前年同月と比べ売上は▲40%、収益状況は▲35%となった。半導体関連の見積もり案件は月を追う事に減少し、今やほぼゼロに近い状況である。
宝飾(研磨)	甲府市で開催した展示会が大盛況で、前年同月と比べ売上は10%増加した。
宝飾(貴金属)	地金(金・銀・プラチナ)等の相場の変動が激しく、売上げも安定しない状況が続いている。

●非製造業

卸売(塗料)	前年同月と比べ売上は20%増加、収益状況は10%好転した。物価高騰による消費活動の停滞を感じている。
卸売(水産物)	前年同月と比べ売上は▲4%となった。組合員は多数の冷蔵庫・冷凍庫を使用しているため、電力価格の上昇による収益状況の悪化が深刻である。
小売(青果)	春野菜の売れ行きが悪く、前年同月と比べ売上は▲8%、収益状況は▲5%となった。
小売(食肉)	新型コロナウイルスの5類移行により、宿泊施設・飲食店の客足・売上げの回復を予測しているが、原材料の価格高騰分の転嫁が進まない限り厳しい状況は変わらないと考える。
小売(水産物)	前年同月と比べ売上は▲10%、収益状況は▲5%となった。今後も仕入価格の値上がりが続くと考える。
小売(電気機械器具小売業)	エアコンの販売台数が前年同月と比べ▲62%となったが、夏に向けて売れ行きの回復を期待している。
小売(事務機小売業)	近づく総会にて課題等を確認していきます。
小売(ガソリン)	人手不足に対応するため、営業時間の短縮や新たに店休日を設定する組合員が増えている。人材の確保・定着のため、業界として5%の賃上げを目指しているが、原材料の価格高騰分の転嫁が進まない中で、困難を極めている。
商店街	コロナ禍を経てオンラインショッピングの需要が増加し、小売店は存続の危機である。組合員の減少も収まらず先行きは暗い。
宿泊業①	電力・ガスの価格上昇により収益の確保が困難な状況が続いている。コロナ禍の終息が見えはじめ、中止・延期となっていたイベントが開催されるようになり、客足が増加しているが、人手不足が業界全体としての課題である。
宿泊業②	新型コロナウイルスの5類移行により、国内・外国人旅行客の増加が期待できるが、深刻な人手不足により、需要に応えられるだけの体制を構築できていない。また、電力・燃料価格等の上昇分を宿泊料金に転嫁しているが、6月末で全国旅行支援が終了するため、その後の客足の動向次第では宿泊料金を値下げせざるを得ない状況である。
産業廃棄物処理	燃料や電力価格の高騰分を十分に転嫁できておらず、収益の確保が困難な状況が続いているが、人材の確保・定着のため賃上げの必要性を感じている。
一般廃棄物処理	電力価格の上昇、車両・機材等に係る費用の増加(新車納入の遅れに伴う中古車の買入れ等)により収益確保が困難な状況が続いている。
警備業	建築・土木工事の現場が例年よりも多く、前年同月と比べ売上は7%増加、収益状況は4%好転した。公共工事の労務単価の改定を受けて受注価格も上昇しているが、施設管理部門の単価は、ビルメンテナンス会社との価格競争により低下した。人材募集にも力を入れているが、短期アルバイトや副業希望者の応募ばかりで正社員の応募はなく、人手不足が深刻である。警備員の質の向上にも力を入れて取り組む必要性を感じている。
建設業(総合)	4月の県内公共工事は、前年同月に比べ件数は▲19%、請負金額は▲22%といずれも減少した。
建設業(型枠)	建築資材の価格高騰分の転嫁が進まず、赤字工事が発生している。収益状況の悪化から賃上げができないため、人材を募集しても応募がなく、人手不足により受注を断る事態が発生している。このままでは、組合員は事業の継続も危うい状況に陥る。
建設業(鉄構)	施主やゼネコンは、部材の価格変動や在庫状況によって図面変更や工事を延期・中止するため、中期的な工程を組まず先行きが見通せない。
設備工事(管設備)	前年同月と比べ売上は21%増加したが、原材料価格の転嫁が進まず、収益確保が困難な状況が続いている。
運輸(タクシー)	運賃の改定により長距離夜間の売上げが好調で前年同月と比べ40%増加した。人手不足のためタクシーの稼働効率が悪化していることが課題である。
運輸(バス)	前年同月と比べ売上は10%増加した。人流が回復し仕事量も増加しているが、人手不足により対応しきれない状況である。
運輸(トラック)	新型コロナウイルスの5類移行による経済活動の活性化と、荷動きの増加を期待している。
その他(介護)	高齢者の容態により仕事量の増減があるため、新規利用者を獲得していかなければならないが、人手不足により依頼を断らざるを得ない状況が続いている。

AIシステム導入によるタクシー配車の効率化を図る

甲府ハイヤー事業協同組合（前田誠理事長 組合員4社）は、5月1日にAI（人工知能）を活用したクラウド型のタクシー配車システム「DS」を導入した。

システム導入の背景には、従業員の高齢化などによるタクシー業界の深刻な人手不足がある。

国土交通省が公表した全国の「タクシー運転者数と平均年齢の推移」によると、平成24年に34万人超だったタクシー運転手（法人）は、令和3年には22万1千人程度になっており、約12万人が減少し、運転手は年々減っている。また、「タクシー業界の現状について」には、法人タクシーの車両数も、平成19年に22万台超に対して令和2年には約17万台と車両も大幅に少なくなっている状況である。このような中、タクシー業界の抱える人手不足の解消に期待されているのが「AIタクシー配車システム」である。

この配車システムは、クラウド型でオペレーターが配車場所を専用のパソコンに入力するとAIがGPS（衛星利用測位システム）で、すべてのタクシーの位置を瞬時に把握し、タクシーに搭載した専用タブレット端末を通じて最

甲府ハイヤー事業協同組合



タクシーに搭載したタブレット

も近い場所にいる車両を検出する。運転手に、配車現場へ行くよう指示すると運転手はタブレット端末を通じ画面に表示する配車場所までのルート案内に従い目的地へ向かうことで、経験の浅い運転手でも迷うことなく迅速に対応できる。また、渋滞や事故情報をパソコンに入力することで運転手同士の情報共有も図られる。システムの導入で、配車に要する時間も従来よりも半分に短縮され、業務の効率化やサービスの向上、若い世代や土地勘の無い人でも働きやすい環境整備に繋がるのではと組合の期待は大きい。



担当：古屋敦

組合PRのためのリーフレット作成に補助金を活用

在宅介護ヘルパーで組織される企業組合介護・障害支援CFK（菊池総理事長/組合員19名）では令和4年度取引力強化推進事業を活用し、地域住民向けに組合の事業紹介を行うためのリーフレットの作成を行った。

当組合は、令和元年度に設立。山梨県から訪問介護サービスを行う事業所として指定を受け、介護保険サービスに加え、介護保険では提供できない介護保険外サービスや障害支援サービスの認可を取得し幅広い支援を行っている。

設立後まもなくして新型コロナウイルスの感染拡大により、ヘルパーはもちろん、その家族、訪問先の高齢者やその家族等に新型コロナ陽性者が出た場合や、濃厚接触者となった際、ヘルパーは2週間の自宅待機を余儀なくされた。平時から人員に余裕がある訳では無いが、出



作成した成果物

企業組合介護・障害支援CFK

勤できないヘルパーの仕事をカバーするため、職員同士が互いに助け合う事業運営は、利用者や介護支援専門員（＝ケアマネージャー：要支援・要介護認定者およびその家族からの相談を受け、介護サービスの給付計画（ケアプラン）を作成し、自治体や他の介護サービス事業者との連絡、調整等を行う。）との信頼を構築につながるものとなった。

これによりケアマネージャーからの問い合わせ、要支援者への組合紹介用の資料を求められることも併せて増えているが、説明用の資料が無いためせっかくの営業機会を失っていることから、組合の取り組みや提供できるサービス紹介を掲載したリーフレットを作成。組合周囲の店舗や、病院等に作成物の設置を依頼し組合の知名度の向上から取引力の強化を目的に作成した。

組合では今後も、地域の住人に知ってもらい地域に根ざし利用者のニーズを汲み取り安心して暮らしていけるサービス提供から、安定した組合経営につなげていきたいとしている。



担当：神山

異業種の特色を生かして多角的な視点で 経営者同士の連携をめざす ～組合員100社体制へ～

協同組合山梨異業種交流青中倶楽部 理事長 田中 和博氏
社会保険労務士法人総務サポート 代表



同組合山梨異業交流青中倶楽部（理事長田中
和博 組合員 68 社）は、山梨県内を拠点と
する異業種の経営者等が集まる協同組合です。

変化が激しく予測不可能なVUCAの時代と言
われる今、企業が対応すべきテーマは拡大・複雑化
が進んでいると言われています。

このような時代に、一企業、とりわけ中小企業だ
けの情報や技術、人材だけでは経済・社会構造の大
きな変化に対応していくのは難しくなっているの
ではないでしょうか。当組合は異業種の集まりな
ので、その特色を生かし、業界・業種を横断した
幅広い情報交換や意見交換ができる組合です。

例えば雇用面で考えると、従来の日本では、年功
序列・終身雇用・新卒一括採用などが特徴の「メン
バーシップ型雇用」が主流でした。しかし今の時代
は経験がものを言わない、むしろデジタル化により
長年の経験や成功体験を捨てなければならない場
面が増えています。さらに、人手不足で若者の獲得
競争が激しくなっており「若いうちは低賃金でも将
来は必ず上がるから頑張ってもらいたい」と若者に言
っても響かないでしょうし、すぐに見切りをつけられ

てしまうかもしれません。

そこで、仕事の範囲を明
確にして専門性を高める
「ジョブ型雇用」に注目が
集まっています。この制度
では、仕事に対して賃金や
処遇が決められるので、能力のある若者へ高い賃金
を支給することも可能ですし、専門性を高められる
ということで、キャリアに敏感な若者にも響いてく
るでしょう。

このような変化に対応するための勉強会を毎月
の例会で、専門家の意見を交え、他社や他の業種で
はどうかなど、業種の垣根を超えて意見交換してい
ます。

当組合は、100 社体制を目指して会員企業を募
集しております。拡大例会といって新規入会を検討
されている企業様向けの例会をはじめ、通常の例会
でも非会員様に参加できる例会を行って
おります。少しでも当組合にご興味を持た
れた方は、一度例会に参加していただけたら
幸いです。



やまなし特裁協同組合

代表理事 久津間 紀道 (彩果園 代表)

組合事務所 山梨県笛吹市一宮町上矢作 765

主な事業 ●特別栽培農産物の共同販売
●肥料・資材の共同購買
●教育情報提供

設立の経緯 近年ではSDGsの機運の高まりととも
に環境に優しい農産物への関心が高まっています。一
方で、農産物には「無農薬」「自然栽培」などの曖昧な
表示が多く、消費者はどの表示を信じて農産物を購入
すべきか迷うこともあります。

こうした状況を踏まえ、国では農産物の表示に基準
を設けることとし、そのひとつが我々の組合名にもあ
る「特別栽培農産物」です。特別
栽培農産物とは、農産物が生産され
た地域の慣行レベル（各地域の
慣行的に行われている節減対象農
薬及び化学肥料の使用状況）に比
べて「節減対象農薬の使用回数が
50%以下」「化学肥料の窒素成分
量が50%以下」で栽培された農



久津間理事長

新設組合紹介

産物を言います。

特別栽培農産物
のメリットは、農
薬などの化学合成
物質をできる限り
減らすことによる
自然環境の保護、
栽培する農産物の
ブランド化、これ



らによる持続可能な農業の実現にあります。こうした
ことから、我々は任意団体「一宮大地」として20年
以上活動し、桃・葡萄・スモモ・さくらんぼなどの果
樹を特別栽培基準で栽培し取引先に販売してきました。
構成員数は20年前の2倍以上になり法人組織運営が
必要になったこと、また取扱量をまとめて共同販売を
行うことで取引条件の更なる改善を図ることを目的に
当組合の設立に至りました。

我々は、地域の基盤となる農業の活性化及び組合員
の所得の向上を図ることはもちろん、消費者
にとって豊かな食生活の実現を目指し持続可
能な農業を創出します。



通常総会終了後の事務処理について

通常総会が終わると、限られた期間内で事務処理を行わなければなりません。

次の流れを参考に適切な事務処理を行ってください。なお、書類の具体的な作成方法などのご不明な点は中央会指導員におたずねください。

通常総会の開催

通常総会終了後2週間以内

所管行政庁（山梨県など）へ提出するもの

▶ 決算関係書類

■ 決算関係書類の提出

通常総会終了後2週間以内に所管行政庁へ提出（所管行政庁への提出を怠ると職権解散の対象になる）

- 【添付書類】 ①事業報告書 ②財産目録 ③貸借対照表 ④損益計算書
⑤剰余金の処分又は損失の処理の方法を記載した書面
⑥通常総会の議事録（謄本）

※所管行政庁が山梨県の場合は中央会へ2部提出してください。

▶ 役員変更届

通常総会において役員（理事及び監事）を変更した場合、役員変更届を所管行政庁へ提出

- 【添付書類】 ①変更した事項を記載した書面（変更前と変更後の新旧対照表）
②変更した年月日及び理由を記載した書面
③理事会議事録（謄本）

※所管行政庁が山梨県の場合は中央会へ2部提出してください。

▶ 定款申請認可申請書

■ 定款変更認可申請

通常総会において定款変更をした場合、定款変更認可申請書を所管行政庁へ提出

- 【添付書類】 ①定款変更理由書
②変更しようとする箇所を記載した書面（定款変更条文新旧対照表）
③総会議事録（謄本）
④（変更が事業計画又は収支予算に係るものである場合）事業計画書又は収支予算書

※定款変更は事前に担当指導員にお尋ねください。

※定款の変更は、行政庁の認可を受けなければ効力を生じませんのでご注意ください。



事業年度終了後2か月以内

税務署・県税事務所・市町村税務課への法人税等の税務申告

事業年度終了後、原則2ヵ月以内に税務申告書類の作成・提出・納税

法人税等… 税務署

法人県民税＋事業税… 県税事務所

法人市町村民税… 市町村税務課

組合の代表者・住所・出資金の額等に変更があった場合には異動届の提出が必要になります。

法務局への変更登記申請

代表理事の変更（注：同一人物が留任）した場合、就任日から2週間以内に法務局へ変更登記申請を行います。印鑑届も必要となります。

また、登記事項である「名称、主たる事務所、事業、公告の方法、出資一口の金額、出資の払込の方法、地区」に変更が生じた場合は、定款の記載事項であるため所管行政庁に定款変更を申請し、認可後に変更登記を行います。

やまなし ものづくり最前線!

中央会では、国が行う「ものづくり補助金」の山梨県地域事務局として、試作開発等に取り組む事業者への補助金交付や事業推進の支援に取り組んでいます。このコーナーでは、「ものづくり補助金」を活用し、新たな事業展開のための試作開発に取り組んでいる事業者を紹介します。



株式会社 通 代表取締役 田口 美郷 氏

森林資源の薪利用による環境保全と 魅力あるキャンプ場づくりの両立

山梨市に位置し、眺望と夜景が好評の「ほったらかし温泉」。そこから徒歩4分ほどの場所に「ほったらかしキャンプ場」がある。標高700mの立地を活かし、正面に富士山、眼下に甲府盆地という絶景ときらきらの星空や夜景を楽しむことができる人気のキャンプ場で、平日でも予約は3か月先まで埋まっている。このキャンプ場を運営する株式会社通（山梨市矢坪 従業員4名）は、ものづくり補助金を活用し自然とともに共生するキャンプ場として森林資源の維持と「薪」を活用した魅力あるキャンプ体験の創出を目指した。



キャンプ場の自慢のひとつであるダイナミックな眺望

コロナ禍には、屋外で楽しめるレジャーとしてキャンプブームが再燃した。若年層からシニア層に至るまで幅広い人気があり、平日や冬季など閑散期に一人でキャンプに出掛ける「ソロキャンパー」も増加している。多様な楽しみ方ができるキャンプは「古くて新しいレジャー」として再認識されている。

キャンプは豊かな自然環境があってこそそのレジャーである。そのため、キャンプ場経営と自然環境保護は古くから密接な関係を築いている。自然環境を活かしたキャンプ場を運営する当社でも魅力あるキャンプ場と森林資源の維持の両立を目指している。そうした中、キャンプ場やその周辺の山林を保有する当社では山林整備で排出される間伐材や倒木材をキャンプに活用できないか検討を重ねてきた。

そこで、当社ではものづくり補助金を活用し、排出される間伐材などを薪に加工してキャンプ場利用者に販売するとともに、薪を使ったキャンプ体験を創出する事業に取り組むこととした。ナラの木などの火持ち

の良い広葉樹から火が付きやすく温度が上がりやすい針葉樹にも対応でき、送材、切断、薪割り、排出のすべての行程を流れるように進めることができる薪製造機「ハッキピルケ43PRO」を導入。これ



導入した薪製造機
「ハッキピルケ 43PRO」

により、薪製造に係る加工時間もこれまでの薪割り機に比べ1/4となり、より多くの薪を加工できるようになった。加工した薪は当社キャンプ場で販売するほか、薪ストーブ、薪を使ったピザやバーベキューの調理などの様々な体験イベントに活用する。

持続可能な森林保全の循環に向けて始まった今回の取り組み。山梨市は桃の特産地であるため、近隣の農家が桃の伐採木を当社に持ち込むこともある。薪の加工は、環境保護だけでなく地域の農業や林業の課題解消にも役立つ。

当社代表の田口氏は、「今回導入した薪製造機はかなり大型で、県内で保有しているのは現時点で当社だけ。間伐材などを効率良く大量に薪に加工できるので、他のキャンプ場や県内のホームセンターにも幅広く販売していきたい」と意欲を見せた。また、ものづくり補助金について「知り合いの専門家から教えてもらうまでこの補助金を知らなかった。大変価値のある補助金なので、もっと広くPRして多くの企業に利用してもらいたい」と話していた。



排出される間伐材（薪加工前）



加工後の薪を販売（キャンプ場内）

青年中央会新会長に千野悟氏、新役員体制が決定

山梨県中小企業団体青年中央会(千野悟会長、会員 21 組合)は、5 月 29 日(月)にアピオ甲府において令和 5 年度通常総会、懇親会を開催し会員組合青年部等から 46 名が出席した。

通常総会では、令和 4 年度事業報告・収支決算の承認と組合青年部の活性化のため各種事業を柱とする令和 5 年度事業計画・収支予算などを決定した。また役員改選では、新会長に千野悟氏(山梨県板金工業組合青年部、株式会社千野板金工業所 代表取締役)が就任、新役員 11 名も選任された。

役員改選後には、歴代会長から引き継がれる会長バッジが川崎太前会長から千野新会長へ引き継がれ、両者の固い握手が交わされた。会場からは、前会長への感謝、そして新会長への祝福と期待を込めた大きな拍手があった。

懇親会では、来賓として染谷光一山梨県産業労働部長、山本丹一甲府市産業部長、栗山直樹中央会会長、岩本徹商工中金甲府支店次長など 7 名が出席、業界の将来を担う若手経営者への激励がされた。



新役員12名



川崎前会長(左)千野新会長(右)

新役員名簿

会 長	千野 悟 山梨県板金工業組合 青年部
副会長	赤澤 賢 一般社団法人山梨県鉄構溶接協会 青年部会
副会長	山田 孝太 一般社団法人日本食肉協会 山梨県支部
副会長	加藤 修 山梨県塗装協同組合青年部 甲塗会
理 事	有井 三嘉 山梨県電気工事工業組合 青年部会
理 事	小松 重樹 山梨県自動車整備商工組合 AMS山梨青年部
理 事	清水 嘉文 山梨県造園建設業協同組合 青年部
理 事	矢部 兵衛 協同組合山梨異業種交流青中倶楽部
理 事	山縣 正道 協同組合山梨異業種交流青中倶楽部
理 事	高村 隆仁 山梨県製麺協同組合 青年部
監 事	河野 嘉孝 協同組合山梨異業種交流青中倶楽部
監 事	川崎 太 山梨県自動車整備商工組合 AMS山梨青年部

千野新会長の挨拶では、歴代の会長が築いてきた歴史を忘れず、今後 2 年間会長として組合青年部組織、青年部事業の活性化に努め、会員相互の交流を大切に、共に学び成長し日々精進していく旨と、東京都や神奈川県などの関東ブロック青年中央会との交流を深めていき、新役員の協力も頂く中で、楽しみながら様々な活動を行う決意表明があった。

ご案内

山梨県就職氷河期世代正社員化促進奨励金

山梨県では、就職氷河期世代の正社員雇用の促進を図るため、国の『キャリアアップ助成金(正社員化コース*)』の支給決定を受けた事業主に対して奨励金を上乗せ支給し、非正規雇用労働者の企業内でのキャリアアップを支援します。

※正社員化コース…有期雇用労働者等を正規雇用労働者等に転換又は派遣労働者を派遣先で正規雇用労働者として、直接雇用した場合。

対象労働者

※①～③のすべてにあてはまる方が対象です。

- ①「キャリアアップ助成金(正社員化コース)」の区分を実施された労働者であること
- ②正規雇用労働者に転換又は直接雇用された時点の満年齢が35歳以上55歳未満の者であること
- ③正規雇用労働者に転換又は直接雇用された時点において、山梨県内に就業地とする又は山梨県内に居住する者であること

支 給 額

「キャリアアップ助成金(正社員化コース)」の区分を実施された労働者

1人につき10万円

※令和3年4月1日以降の転換等が対象です。

県への申請書提出について

受付期間

※予算がなくなり次第、受付終了。

令和5年4月1日(土)～令和6年3月8日(金)【必着】

申請方法

「キャリアアップ助成金(正社員化コース)」支給決定通知後30日以内に関係書類を添えて、山梨県労政人材育成課地域雇用担当(〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1)まで提出してください。(郵送可)

提出書類

奨励金支給申請書(第1号様式)、奨励金状況書(第1号様式の2)、奨励金申告書(第1号様式の3)他

※詳しくは、県のホームページに掲載されています。

山梨県 氷河期 奨励金

検索

※この奨励金は、内閣府の「地域就職氷河期世代支援加速化交付金」を活用しています。

秋を先取り！ 松島の絶景と秋の味覚を堪能

宮城県大会

全国の中小企業団体の代表者が一堂に会する『第75回中小企業団体全国大会』が、宮城県仙台市の「仙台国際センター」で開催されます。今大会は、『つながる ひろげる 連携の架け橋』をテーマに掲げ、中小企業等連携組織の下において、政府等に対して物価高騰や人手不足など中小企業の実情と振興施策を訴え、中小企業の持続的な成長と豊かな地域社会の実現を図ることを目的に開催致します。是非、この機会にご参加くださいますようお願い申し上げます。



宮城PRキャラクター
「むすび丸」

旅行日程

令和5年
10月11日(水)～13日(金)

大会日時・場所

令和5年10月11日(水)
仙台国際センター 展示棟

参加費

金148,000円(税込)

募集人員

20名
(参加者の方には、別途詳細をご連絡申し上げます。)

申込締切

令和5年7月31日(月)

お問い合わせ

山梨県中小企業団体中央会経営支援課
TEL:055-237-3215

日程

■ JR(指定席) ■ 貸切バス 〰 観光船

10/11 甲府駅発 ■ 東京駅 ■ 仙台駅 ■
(水) (昼食)青葉城会館 ■ 全国大会
(仙台国際センター)

(夕食)リコルト〈貸切〉
旬の食材にこだわった料理と全国の地ビールをご賞味下さい
(宿)蔵ホテル一関
(シングルルーム・吉野ヒノキ香る大浴場)

10/12 中尊寺 ■ 無量公院跡 ■ 毛越寺 ■
(木) (昼食)牛の里 ■ 蔵美溪 ■ 瑞鳳殿

(夕食)和食波奈〈個室〉
とびきり新鮮な三陸の海の幸を地酒でご堪能下さい

(宿)ホテルモントレイ仙台
(シングルルーム・天然温泉)

10/13 松島のシンボル五大堂 … 瑞巖寺 …
(金) (昼食)牛たん炭焼利久 ■ 松島港 〰
釜石港 ■ 仙台駅 ■ 東京駅 ■ 甲府駅着

組合運営のポイントを解説

組合実務講習会

受講料無料

中央会では、主に事務局の方向けに組合運営や管理のうえで必要となる制度・手続きを学ぶ講習会を開催しています。

「組合ってどんな組織?」、「定款って何?何が決められているの?」、「組合を運営していく上で、絶対にやらなければならない手続きは何?」、「登記・申告・届出…言われてもよく分からない」等、今更聞けない疑問から、総会・理事会の手続きなど細かなところまで、中央会職員が親切丁寧にご説明します。ベテランの方も大歓迎!この機会にぜひ、組合の日常で行う実務のおさらいをしてみませんか?

※気になる回のみでの参加もOKです。
お気軽にお申込みください。



開催日 6/13(火)・20(火)・27(火)
7/4(火)・11(火)
各日13:30～16:00

講習対象 組合事務局担当者等

会場 中央会研修室(甲府市飯田2-2-1)

日程	テーマ
6/13(火)	組合法・団体法の重要条文
6/20(火)	定款の読み方と重要条文
6/27(火)	総会・理事会における招集手順と運営
7/4(火)	法人登記をやってみよう
7/11(火)	組合における各種届出義務

募集 環境についての標語

(一社) 山梨県トラック協会

山梨県トラック協会に加盟する緑ナンバーの営業用トラック運送事業者は、地球規模で推進している環境保全対策に業界一丸となって真剣に取り組んでいます。

そこで、誰にも分かりやすい営業用トラック運送事業に係る環境標語を募集します。

(一社) 山梨県トラック協会
イメージキャラクター

かいとらくん

応募方法▶ F A X又は官製ハガキ又はEメールで、標語(未発表のものに限る)を記入のうえ、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業(学生の方は学校名及び学年)、電話番号を必ず明記し、下記応募先へ送付して下さい(1通での複数応募可)。最優秀作品には山梨県環境・エネルギー部長表彰が授与されます。

資格▶ 山梨県内に在住または在勤・在学の方に限ります。

締め切り▶ 令和5年7月21日(金)【当日消印有効】

応募先▶ 〒406-0034 笛吹市石和町唐柏 1000-7
(一社) 山梨県トラック協会 環境標語募集係
TEL: 055-262-5561 FAX: 055-263-2036
アドレス<< kankyo@yta-net.or.jp >>

賞品▶ ◎最優秀賞 1点 5万円
◎佳作 3点 1万円
【全応募作品の中から選考します】
◎その他部門賞(各3名) 5千円分のクオカード
◎小学生の部 ◎中学生の部 ◎高校生の部

発表▶ 入選者には直接本人に通知します。
入選作品の一切の著作権は当協会に帰属し、応募作品は返却致しません。
なお、個人情報につきましては(一社)山梨県トラック協会が管理し、選考・運営以外の目的で使用することはありません。

安心・安全な輸送を維持するために、
適正な運賃が必要であることをご理解下さい。



令和4年度環境標語最優秀作品

走るトラック夢乗せて 地球の未来に贈り物 守る環境 みんなの自然

(一社) 山梨県トラック協会

皆様のベストパートナーを
めざして

20th
おかげさまで20周年

YKS 山梨県民信用組合

山梨県甲府市相生1丁目2番34号
TEL 055-228-5151

私たちは
献血推進キャンペーンを
応援しています。

信用組合
しんくみ
ちかくにいるから、
チカラになれる。

中小企業者のための共済事業

共済にかけて安心 伸びゆく企業

普通・総合・新総合火災共済

皆様の財産を火災や自然災害等からお守りする共済制度です。

生命傷害共済

病気・けが等により死亡や、けがによる入・通院費用等を保証する共済制度です。

自動車事故費用共済

交通事故による経済的負担を補償する共済制度です。

休業対応応援共済

業界初、地震・噴火等によって休業した場合の損失を補償する共済制度です。

当組合は、中小企業とその経営者・従業員の方方を
対象とした共済事業を行っております。

3つの特色で皆様の企業をパワフルにバックアップします。

●安い掛金 ●迅速な支払 ●剰余金は契約者に還元

山梨県火災共済協同組合

甲府市中央1-12-37 IRIXビル3階
TEL(055)235-7564 FAX(055)235-7538